

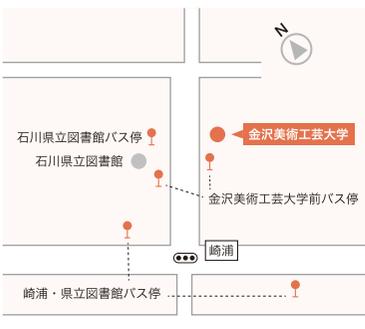
CAMPUS キャンパス

- 1 1号館 (管理棟)
- 2 2号館 (美術館・図書館)
- 3 3号館 (講義棟)
- 4 4号館
- 5 5号館
- 6 6号館
- 7 7号館 (体育館)

※駐車場はありませんので、ご来場の際は公共交通機関にてお越しください。



ACCESS 交通アクセス



電車 金沢駅下車

バス 金沢駅東口(兼六園口)バスターミナル 6番のりば (乗車約30分)
①石川県立図書館ゆき「金沢美術工芸大学前」バス停で下車
「崎浦・県立図書館口」バス停もあわせてご利用ください(美大まで徒歩約3分)

金沢駅東口(兼六園口)バスターミナル 6番のりば (乗車約20~25分)

- ① 金沢学院大学ゆき/東部車庫ゆき/辰巳丘高校ゆき
- ② 湯涌温泉ゆき/北陸大学太陽が丘ゆき/北陸大学薬学部ゆき
- ⑥ 上辰巳ゆき

金沢駅西口(金沢港口)バスターミナル 5番のりば (乗車約25分)

- ⑩ 東部車庫ゆき/金沢学院大学ゆき

タクシー 金沢駅 から 約20分

自動車 北陸自動車道 金沢森本IC から 約15分
金沢西IC から 約25分

航空機 小松空港 から リムジンバス (乗車約40分)

金沢駅下車(乗り換え、東口、西口 から 電車の場合に同じ)



〒920-8656 金沢市小立野2丁目40番1号
TEL 076-262-3531 (代表) FAX 076-262-6594

金沢美術工芸大学 美術工芸研究所(2号館1階)
アートギャラリー 平成の百工比照 展示・観覧コーナー
TEL 076-262-3519(直通)
www.kanazawa-bidai.ac.jp



ART GALLERY MUSEUM

展覧会スケジュール CALENDAR 2026.4-2027.3



MUSEUM 平成の百工比照 展示・閲覧コーナー

開場時間 平日 10:00～17:00

工芸の技法、制作工程、材料にかかわる見本や道具類、各産地の製品見本などが分野ごとに収蔵箱に納められており、棚から自由に取り出してご覧いただけます。加賀象嵌・蒔絵・九谷焼・加賀友禅の制作工程を高精細の4K画質で撮影した工芸技術記録映像の視聴や、国立民族学博物館との連携協定にもとづき制作された「平成の百工比照コレクションデータベース」での資料検索も可能です。



陶磁 (約2,400点)

各種釉薬の色見本、九谷焼描画彩色技法見本
大堀相馬焼(福島)、丹波焼(兵庫)、萩焼(山口)、
高取焼(福岡)、壺屋焼(沖縄)ほか
各産地の製品見本



漆工 (約1,300点)

津軽塗(青森)、会津塗(福島)、輪島塗・山中漆器(石川)、
香川漆器(香川)、琉球漆器(沖縄)ほか
技法・工程見本、粉見本、道具見本
津軽塗(青森)から
琉球漆器(沖縄)に至るまで
各産地の製品見本



金工 (約1,900点)

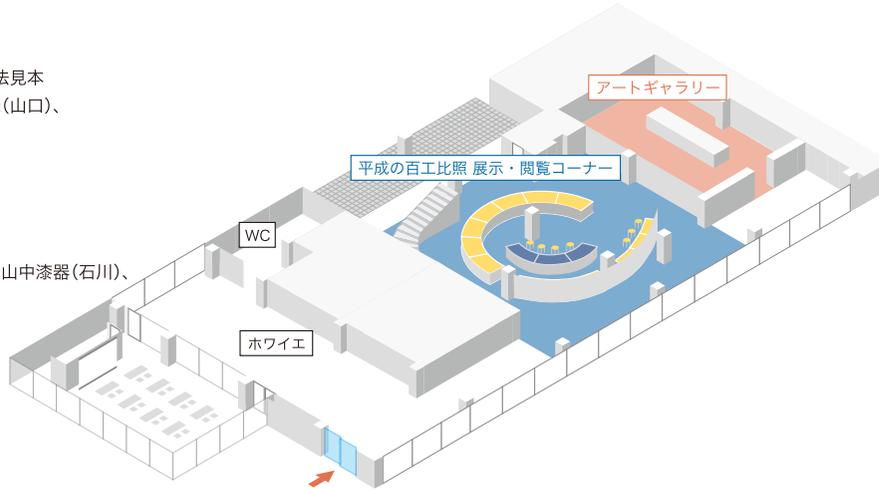
重ね象嵌、柰目金、真土型等各種工程見本、
各種彫見本、銅合金着色、セラミック電着塗装ほか
ほか各種着色見本、南部鉄器(岩手)、
燕三条(新潟)、高岡銅器(富山)ほか
各産地の製品見本



染織 (約1,000点)

津軽ござん(青森)、ぜんまい白鳥織(秋田)、
能登上布・手描友禅(石川)、琉球びんがた(沖縄)ほか
全国40以上の産地の製品見本や工程見本
伊勢型紙(三重)見本、天然染料標本55種類

photo: Mitsu Tsutomu



臨時開場 7月18日(土)、19日(日)
11月1日(日)～3日(火・祝)、7日(土)、8日(日)、14日(土)、15日(日)
休 場 土・日・祝日、8月7日(金)～18日(火)、年末年始



@bikoken_kanabi
2026年1月にInstagramを開設しました!



開催中の展覧会および会期について、
最新情報は本学ウェブサイトにてご確認ください
www.kanazawa-bidai.ac.jp/laboratory/

百工比照資料 COLLECTION 約6,600点

「平成の百工比照」とは、江戸時代に加賀藩が収集した工芸標本「百工比照」(重要文化財)に拠り、現代版の「百工比照」をつくる一大事業です。
平成21年度から本学が金沢市と共同で着手した本事業では、工芸の制作や理論を専門とする本学教員が全国の産地を訪ね、約6,600点におよぶ資料を収集してきました。

主な所蔵作品 COLLECTION 約8,800点 (順不同)

絵 画 高光一也、宮本三郎、鴨居玲、藤森兼明、西山英雄、高屋肖哲 など
版 画 フランシスコ・ゴヤ、アブラハム・ボス、釣谷幸輝 など
彫 刻 アントワーン・ブルーデル、オーギュスト・ロダン、ヘンリー・ムーア、清水九兵衛 など
工 芸 高村豊周、木村雨山、小松芳光、富本憲吉、中川衛 など
写 真 アンセル・アダムス、イモージン・カニンハム、原直久 など
デザイン 柳宗理、大智浩 など

アートギャラリー ART GALLERY

開場時間 展覧会会期中 平日 10:00～17:00

※展示替え期間及び年末年始は休場/土日祝に臨時開場する場合あり。
詳しくは本学ウェブサイトをご確認ください。

本学が所蔵する美術、工芸、デザインに関する作品や資料など約7,600点、卒業・修了制作と論文の中から優秀作品を収集した学生買上作品約1,200点を、コレクション展や特別展を通して、様々な切り口でご紹介していきます。

コレクション展1 「西洋の美術・工芸・デザイン1」

2026年4月7日(火)～6月26日(金)

石原靖夫氏が1972年から6年の歳月をかけて制作した「受胎告知」の復元模写をはじめ、荘厳で優美な作品をご紹介します。



コレクション展2 「KANABIの百工比照(漆工編)」

2026年7月7日(火)～9月25日(金)

平成の百工比照資料(漆工約1300点)と本学所蔵作品から、「漆の用と美」をテーマにご紹介します。



開学80周年特別展 「美大80周年の歩み展(仮称)」

2026年10月6日(火)～2027年1月22日(金)

創設期の作家や現在も活躍する卒業生たちの作品、旧校舎の写真や教育資料等から、本学の80年の歴史と美術教育の歩みをご紹介します。



コレクション展3 「卒業・修了制作の優品」

2027年2月8日(月)～4月16日(金)

本学では開学間もない昭和24年以来、卒業・修了制作と論文の中から優秀作品を収集してきました。その中から作品をご紹介します。



金沢美術工芸大学所蔵 1 復元模写《シモーネ・マルティエリニ〈受胎告知〉》石原靖夫 部分写真
2 《柘志造食籠》中嶋虎男
3 旧校舎 ©下薬健一
4 《野のこ》能條玲衣

北出コレクション 約200点におよぶ古九谷や国内外の陶磁器コレクション
水野家資料 加賀藩に白銀師として仕えた水野源六家まつわる金工資料
高屋肖哲資料 狩野芳崖の弟子である高屋肖哲の下絵や粉本などの資料
服部コレクション 羽咋市出身の服部敏治氏から寄贈されたマイセン磁器
益田祐作コレクション リトグラフ工房とギャラリー関連の作品や諸資料

※作品・資料点数はいずれも令和6年度末時点